

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年3月22日(2018.3.22)

【公表番号】特表2017-514580(P2017-514580A)

【公表日】平成29年6月8日(2017.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2017-021

【出願番号】特願2016-563786(P2016-563786)

【国際特許分類】

B 26 B 19/06 (2006.01)

【F I】

B 26 B 19/06 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月9日(2018.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

処置されるべき人物の身体の一部を処置するための装置であつて、

処置ユニットと、

前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するよう構成された角度方向識別器であつて、水平に対する前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するよう構成された角度方向センサを有する、角度方向識別器と、

前記処置ユニットの所望の角度方向を示す基準プロファイルを参照し、前記角度方向識別器及び前記基準プロファイルにより生成された情報に基づき、前記所望の角度方向に対する、前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成し、前記角度方向識別器により提供される前記処置ユニットの角度方向を示す情報に応じて、前記装置の1つ以上の特性を調節するよう構成された、コントローラと、

ユーザ入力部と、

を有し、

前記コントローラは、ユーザ入力に基づいて前記基準プロファイルを変更及び／又は形成するよう構成される、装置。

【請求項2】

前記コントローラは、前記角度方向識別器により生成された情報が前記基準プロファイルに対応することを前記コントローラが決定した場合に、前記装置の1つ以上の特性を調節するよう構成された、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記コントローラは、前記角度方向識別器により生成された情報が前記基準プロファイルと異なることを前記コントローラが決定した場合に、前記装置の1つ以上の特性を調節するよう構成された、請求項1又は2に記載の装置。

【請求項4】

前記コントローラは、前記角度方向識別器により生成された前記処置ユニットの角度方向を示す情報を参照し、前記処置ユニットの角度方向を示す情報を基づいて、前記基準プロファイルを変更及び／又はメモリに保存するよう構成された、請求項1乃至3のいずれか一項に記載の装置。

【請求項5】

前記角度方向識別器は、身体の一部における所望の角度を定義するインジケータを検出するよう構成された、インジケータ検出センサを有する、請求項1乃至4のいずれか一項に記載の装置。

【請求項6】

前記インジケータは、身体の一部に付けられた物体であるか、又は身体の一部に投射された投射マークである、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記装置は、フィードバックモジュールを更に有し、前記コントローラが調節するよう構成される前記装置の1つ以上の特性は、前記処置ユニットの角度方向を示す情報に応じて、処置されるべき人物にフィードバックを提供するフィードバックモジュールの動作である、請求項1乃至6のいずれか一項に記載の装置。

【請求項8】

前記フィードバックモジュールは、視覚的、聴覚的及び／又は触覚的なフィードバックを提供するよう構成された、請求項7に記載の装置。

【請求項9】

前記装置は、ハンドル部及びアクチュエータを更に有し、前記アクチュエータは、前記ハンドル部に対して前記処置ユニットを動かすよう構成され、前記コントローラが調節するよう構成される、前記装置の1つ以上の特性は、前記ハンドル部に対して前記処置ユニットを動かす前記アクチュエータの動作である、請求項1乃至8のいずれか一項に記載の装置。

【請求項10】

前記装置は、毛を処置するための装置であり、前記処置ユニットは、毛処置ユニットである、請求項1乃至9のいずれか一項に記載の装置。

【請求項11】

処置されるべき人物の身体の一部を処置するためのシステムであって、

処置ユニットを持つ処置装置と、

基部ユニットと、

前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するよう構成された角度方向識別器であって、水平に対する前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するよう構成された角度方向センサを有する、角度方向識別器と、

前記角度方向識別器により提供される前記処置ユニットの角度方向を示す情報に応じて、前記システムの1つ以上の特性を調節するよう構成された、コントローラと、
を有するシステム。

【請求項12】

処置されるべき人物の身体の一部を処置する方法であって、

角度方向識別器を用いて毛を処置するための処置装置の処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するステップであって、前記角度方向識別器は、水平に対する前記処置ユニットの角度方向を示す情報を生成するよう構成された角度方向センサを有するステップと、

前記角度方向識別器により提供される前記処置ユニットの角度方向を示す情報に応じて、前記処置装置の1つ以上の特性を調節するステップと、
を有する方法。

【請求項13】

少なくとも1つのプロセッサにより実行されたときに、請求項12に記載の方法が実行されるようにする命令を有する、コンピュータプログラム。